

雨の中でも・・・

## 町長杯パークゴルフ大会

7/5

町民パークゴルフ場において、町長杯争奪パークゴルフ大会が開催されました。雨が降る中での開催となりましたが、近隣市町村から88名のパークゴルフ愛好者が参加し熱戦が繰り広げられました。男性の部、女性の部それぞれで優勝された方には、優勝カップと賞品が授与されました。



安全を願い

## 沼田消防演習

7/10

役場前駐車場において、深川地区消防組合沼田消防団（大原正己団長）による消防演習が行なわれました。

開会式では金平町長から「日頃より地域住民の安全安心を守るため日夜、励まれていることに感謝申し上げます。日本各地で大雨等による被害が多発しており地域の安全対策の充実が必要です。本町においても地域防災力の強化を推進してまいります。」と挨拶がありました。

今年には沼田消防創立110周年・ラッパ隊発足40周年の記念演習として行なわれ、消防団員による規律訓練・消火活動の基本となるポンプ操法や、大規模地震が発生し倒壊建物内に住民が取り残されていると想定した救助の訓練を今年初めて披露し、最後は一斉放水訓練を行い、日頃の訓練の成果により消防団員の方々は規律ある俊敏な動きを見せていました。



地域の安全を守る

## 夜高パトロール隊出動式

7/11

沼田町防犯協会沼田支部夜高パトロール隊（橋田賢吾隊長）の出動式が観光プラザ駐車場にて実施されました。夏の交通安全運動に合わせ、自治振興協議会・交通安全協会・防犯協会の3団体が連携し、事件事故の多発期に街頭啓発パトロールを行い交通安全・防犯を呼びかけます。

また、7月13日（金）には、深川警察署沼田警察庁舎と夜高パトロール隊が連携し飲酒運転撲滅街頭啓発をゆめつくる駐車場で行いました。地域の安全安心を守るため、今後も呼びかけ等の活動に取り組んでいきます。



夏の風物詩

# ほたる祭り

7/14

ほろしん温泉屋外特設会場にてほたる祭り（1st STAGE）が開催されました。

ステージイベントでは沼田夜高太鼓による勇壮な演奏、藤河ちあきさんによる「癒し」のライブが披露され、訪れた方々はステージイベント終了後、ほたる鑑賞を楽しみました。

7月に入り気温がなかなか上がらず、ほたるの数が心配されましたが、7月後半からの気温の上昇によりほたるの数がグッと増え、例年通りほたるが乱舞していました。



まちの魅力を伝える

# 町長バスガイドツアー

7/14

金平町長自らがバスガイドを務める「町長がバスガイド～沼田町長編～」が開催されました。

産業観光に密着したバスツアーに取り組んでいる（株）シービーツアーズが主催するもので、札幌を中心に道内各地から24名がツアーに参加しました。町長がバスに同乗し、歴史や観光スポットを参加者に紹介しながら、あんどん製作現場の見学や平成11年にNHKで放送された連続テレビ小説『すずらん』の舞台となった「明日萌駅」の見学、化石体験館での「ミニ発掘体験」などを行いました。

参加者は「今まで沼田町に来たことはないが、今回のツアーで元気なまちだと感じた。夜高あんどん祭りを実際に見てみたい。」など、沼田町の魅力を存分に味わっていただきました。



姉妹都市との国際交流

# ポートハーディー結団式

7/19

姉妹都市のカナダ・ポートハーディーへの訪問に向け、「ポートハーディー訪問団結成式」がゆめっくるホールで行われました。10月22日～30日の日程で、中学校の米倉卓司校長先生を団長とし、中学生9名に通訳、引率、事務局の計13名体制での訪問となります。

結成式では吉田教育長から「今回の経験が自分にとって意義のあるものになるよう全力で学んでください。」と激励の言葉がありました。

また、訪問団員からは「自分の言葉で伝えられるようになりたい」「文化や生活スタイルの違いを感じたい」など、決意を一人ひとり述べました。



みんなで楽しく！

## 和風園夏まつり

7/21

養護老人ホーム和風園で「和風園夏まつり」が開催され、施設利用者の家族や来賓など、約 250 名の方が訪れました。

この夏まつりは、旭町町内会や特別養護老人ホーム旭寿園の職員、役場青年女性部など多くのボランティアに協力いただき行われています。

アトラクションでは「沼田夜高太鼓」や「吹ガールズ」による演奏が行われ、会場を沸かせていました。

利用者の皆さんは、集まった家族と一緒に楽しみ、笑顔で話に花を咲かせていました。



自己記録更新を！

## 全道大会出場

7/23

6月5日に行なわれた北空知中体連陸上競技会走高跳びで優勝し、全道大会出場を決めた渡邊吏玖君（3年）と

7月10～11日に行なわれた全空知中体連卓球個人で全道大会出場を決めた宮脇衣李さん（3年）が吉田教育長に全道大会出場の報告に訪れました。

渡邊君は「2年連続となる出場なので、沼中の最高記録を超えて決勝に残って入賞したい。」、宮脇さんは「団体戦負けてしまった分も頑張ってきます。」と力強く決意を述べました。

吉田教育長から「万全の準備をして大会に臨み、自分の力を出し切ってきてください。良い報告を待っています。」と激励の言葉がありました。

渡邊君が出場する全道陸上大会は7月25～27日に函館市で開催され、宮脇さんが出場する全道卓球大会は7月31日～8月2日に伊達市で開催されます。



▲左から齊藤教諭、佐藤教諭、宮脇さん、吉田教育長、渡邊くん

## 義援金箱を設置

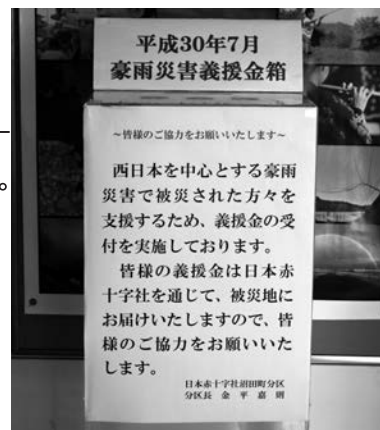
7月の西日本豪雨災害で被災された方々の支援を目的に、日本赤十字社沼田町分区では、町内の各施設に「義援金箱」を設置しています。

義援金は、日本赤十字社を通じて被災地にお届けいたします。

皆様のご協力をお願いいたします。

◇設置施設◇

- ・役場庁舎 1 階窓口・健康福祉総合センター 1 階窓口
- ・暮らしの安心センター
- ・まちなかほっとタウン 物産サービスセンター





町内企業が

## 合同企業説明会

7/23

クラーク記念国際高校本校キャンパス（深川市）で、本町の企業を紹介し、一人でも多く雇用につなげる事を目的とした町主催の合同企業説明会を開催しました。

この日は、金型部品製造の「㈱正和」、情報通信、映像機器の企画・開発を手がける「ハイテクインター(株)」、農業機械の販売・修理の「㈱菱農」の三社の社長が、自社の魅力をアピールし、参加した生徒約70名は真剣な眼差しで聞き入っていました。

町では今後も同校対象の企業説明会やインターンシップの受け入れを町内の事業所で実施する予定です。



熱中症対策に

## 暮らしの保健室

7/24

沼田町暮らしの安心センターで、大塚製薬株式会社札幌支店旭川営業所長の千葉裕平氏をお招きし、暮らしの保健室講演会が行われ、「上手な水分補給で熱中症対策」をテーマに、水分補給の方法や夏の暑さに備えた体作りの必要性についてわかりやすく紹介していただきました。

年齢によっても必要な水分補給量が変わったり、水分とともに適量の塩分を摂取することも熱中症対策には重要であることなど、参加者には自分自身を守るための知識を身につける機会となりました。



夏休みのお楽しみ

## いこいの広場

7/27

駅前とむとむ広場で「町民いこいの広場」が開催されました。

開会式では商工会青年部岩村部長から「子ども達にとって楽しい夏祭りの思い出になるよう、怪我のないよう思いっきり遊んで下さい。」と挨拶がありました。

開会式後はこども園園児の太鼓演奏や小中学校のブラスバンドの演奏やお宝まき、N-Linkによるお米担ぎ競争などが実施され、参加したこども達は、暑さに負けずイベントを楽しんでいました。



## 2大会連続

# 準優勝！沼田ヤングイーグルス

7月21日（土）・22日（日）に妹背牛町で開催された第11回妹背牛野球少年団カップ争奪少年野球大会に沼田ヤングイーグルスが出場しました。

今回の大会は、5年生以下の新チーム発足後の最初の大会で、北空知地区の他、砂川市や旭川市の各市町から8チームが参加し、沼田ヤングイーグルスは、1回戦・準決勝と接戦で勝ち上がり、決勝戦へと進みました。

決勝戦は、深川ヤングスターズと対戦し、点数の取り合いで5-5の同点で迎えた6回に相手のヒットをきっかけに2点を与えてしまい、5-7の敗戦とはなりましたが、6月の大会に続き5年生以下の大会でも見事準優勝に輝きました。



## 親子で健康な歯を

# 親と子のよい歯コンクール 優良賞

平成30年度「親と子のよい歯コンクール」北海道大会において福岡大希君とお母さんの佳子さんが見事、優良賞を受賞されました。このコンクールは子どもの頃から健康な歯を維持し続けるように、歯科保健の知識を啓発する目的で実施されており、3歳児歯科健康診査を受診した親子の中から選考しています。

福岡佳子さんは「一本一本丁寧に歯を磨くことを心掛けています。自分自身も子どもの頃から歯を大切にするようにしてきました。これからも親子で健康な歯を保ち続けていきたいです。」と話していました。



## 有害鳥獣駆除員として

# 地域おこし協力隊に委嘱状交付

7月27日（金）新たに着任した地域おこし協力隊の菅野 敦さんへ委嘱状が交付されました。

菅野さんは、名寄市出身。今後は銃の所持やわな猟の資格を取得して有害鳥獣駆除員として活動し、2年後の自立を目指します。

現在、地域おこし協力隊は菅野さんを含めた11名が本町で地域活性化と協力隊卒業後の定住に向けて活動しています。

